

教育使命及び課程の教育目標

教育使命

本学は、先端科学技術の発展に資する人材を養成するために、学部を置かない大学院大学として平成3年10月に設置されました。本学の研究教育分野は、「情報科学」、「バイオサイエンス」および「物質創成科学」の3つの基盤的な学問領域です。21世紀における人類の豊かな生活と住みよい社会を実現し、持続していくためには、次代を担う人材を養成し、人類の生存に役立つ多様な研究成果を社会に提供することが不可欠です。そのためには、単に科学技術に精通するだけでなく、大局的な視点もあわせ持つ人材を育成する全人的な教育が大切です。本学では、「情報科学」、「バイオサイエンス」および「物質創成科学」という先端科学技術の基盤的な学問領域に加え、それらの融合領域の研究教育、また倫理教育や知的財産教育などにも積極的に取り組んでいます。柔軟かつ多様性に富んだ教育体制のもとに、体系的な教育と研究活動を通じて、高い志をもって科学技術の推進に挑戦する人材および国際社会で指導的な役割を果たす人材を育成することを教育の使命としています。

博士前期課程の教育目標

授業、セミナー、課題研究、実験、少人数教育や発表など多様な教育方法を通じて、倫理観、広い視野、論理的な思考力、積極的な行動力、総合的な判断力、さらに豊かな言語表現能力を習得することを目標とします。

博士後期課程の教育目標

最先端の科学技術の問題を自ら発見し、研究計画を立案し、解決し、その成果を発表できる能力を研究の遂行や成果の発表などを通じて習得することを目標とします。

(学生ハンドブックから抜粋)